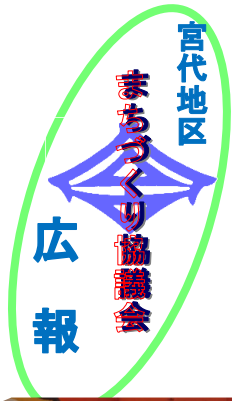


# 宮代地区まち協通信

第103号

発行日  
令和 4年7月1日

2022年



南宮大社の“寅”

## 平泉寺(へいせんじ)白山神社

撮影：福本莞さん

### 福井県勝山市平泉寺町

養老元年(717年)に泰澄(たいちょう)大師によって開かれたと伝わり、白山信仰の拠点となりました。白山国立公園の豊かな自然の中にあり、境内一円を覆う幾重にも重なった見事な苔や「菩提寺石畳参道」は大変美しく、今なお息づく歴史を感じさせてくれます。



## 「B玉人間」集まれ！

宮代まちづくり協議会副会長

富田 保

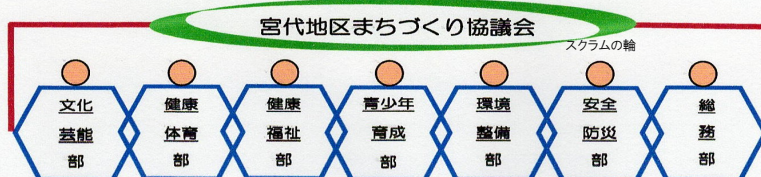


私が子供の頃「ビー玉」遊びというものがあつた。なぜあの玉をB玉というのかを知らなかつた。実はA玉もあつたのです。玉は元々ラムネ飲料の栓用に製作されたのであつたが当時は技術が十分でなかつたので製作する玉は真球が出来難く、ガス圧を封じる完璧な玉が難かつたのです。で、要はB級品が子供の玩具ビー玉となつていたのであつた。私たちが縁あつてこの世に生まれたのである。しかし100%完璧な人間ではないのである。B玉の人間なのです。証拠に「貪欲・瞋恚・愚痴」に満ち溢れた生活をしているのではないかと、そして其の事で他人を傷つけた

り、結果、排除さえも無意識の内に行っていることではないのか。宮代地区まち協は、基本理念を「この町で心豊かに住み続けたい」としている。豊かな自然があるだけでもダメ、永い歴史があるだけでもダメ。今私たちが心豊かに住み続けるには「人の恵み」が豊かな処に実現できるので、B玉人間だからこそ共に出会い、繋がりを「催合直す」舞台が必要です。そのステージが「宮代地区まちづくりセンター」での諸々の活動です。

## 目次

- まちづくり協議会  
富田副会長
- 7月行事予定
- 千之子ども教室  
トウモロコシの苗植え
- 令和4年度に向かって  
今月も2名の理事の挨拶
- 活動報告  
＜5月・6月の活動＞
- 文芸の広場  
中山社 北野俳句会
- 《南宮大社宝物殿のお宝》について



# 行事予定



※各種教室などには別途チラシや案内書、又は記載されていないサークル活動や団体活動等があります。詳細はまちづくりセンターまで問い合わせ下さい。

	事業名	日時	曜日	場所	備考
1	水墨画教室	1日・15日 19:00~21:00	金	まちセン 大会議室	会員募集中
2	絵手紙教室	10日・24日 13:00~15:00	日	まちセン 大会議室	会員募集中
3	運動機能低下予防啓発事業	6日 9:30~12:00	水	まちセン 大会議室	垂井町健康福祉課
4	陶芸教室	9日・10日 9:30~17:00	土・日	実習室	会員募集中
5	宮代地区自治会連絡協議会開催	9日 9:00~10:00	土	まちセン 小会議室	
6	長寿会グランドゴルフ大会	11日 8:00~11:30	月	朝倉運動公園	
7	玉筆会	13日・27日 13:30~15:30	水	まちセン 大会議室	会員募集中
8	お花教室	23日 9:30~11:30	土	まちセン 大会議室	小学生①部 9:30~ ②部 10:30~

## 千之子ども教室 農場体験・食育学習

農場体験、食育学習の一環として宮代小学校の1・2年生を対象に実施されました。トウモロコシは種蒔きから収穫できるまで約85日掛かります。

まず、4月下旬に種蒔きを行います。その後苗を植える畑の準備として、肥料を施して耕し畝を作ります。その後、苗を植える一週間位前に畝にマルチを張ると同時に、鹿などの動物から作物を守るため畑全体に防護ネットを設営します。

5月下旬に小学生に、土に触れながら苗を植える体験をしてもらいます。その後苗の生育を見守り、7月下旬に収穫体験をしてもらいます。

さつまいもの苗は、JA 美濃様にご協力頂き、トウモロコシと同様に作業を行い、10月中旬に収穫できます。自分達で作った作物を、家庭に持ち帰って、食べ物に感謝の気持ちをもって、家族で体験について話し合い、食べて頂く事が体験学習・食育学習に繋がると思います。尚、畑作りから苗植え、収穫に至るまで、まちづくりセンターの環境整備部、サポーター会、及び「宮代農地・水保全組合」の会員の方など沢山の皆様のご協力により毎年継続出来ていると思います。本当に有り難う御座います。

5月21日植えたばかりのトウモロコシの苗の様子



5月16日サポーター会による畑の準備・マルチ張り風景



5月20日農地・水組合員のさつまいもの苗植えお手伝



5月20日小学校1・2年生によるトウモロコシの苗植え



6月19日のトウモロコシの苗の様子

**環境整備部**  
部長 木村 正義



環境整備部は宮代の元気なまちづくりの一環として山田川沿いと美濃里の前の花壇に6月と10月に花を植えて環境にやさしいまちづくりに貢献しています。また、「農地・水環境保全活動組合」と宮代地区まちづくりセンターの協力を得て、小学校の児童と一緒に体験学習で、5月にはトウモロコシとさつまいもの苗を土とふれあいながら植えています。7月にはトウモロコシ、10月にはサツマイモの収穫体験も行い、食材に感謝をして食べて頂きたいと思っています。皆様のご参加とご協力をお願い致します。

専門部・部長の挨拶

**健康福祉部**  
部長 藪本 孝義



皆様今日は、健康福祉部の藪本と申します。令和4年度もコロナ過の中活動して参りますのでよろしくお願い致します。福祉部の年間計画として  
①社協関係の行事 ふれあい・つながり活動として「いきいきふれあいサロン」  
②地域を繋ぐ助け合い活動「ちょっとサポート」  
小さな困りごとなどお電話下さい。  
090-5620-1876  
今年度も安心安全対策につとめ、状況を見ながらサロンなどを開催してまいります。また、元気で楽しくお会いしましょう。

# 活動報告



5/20~6/19



5月20日食生活を改善するためのセミナーが実習室で開催されました。



5月21日青少年育成推進委員会の総会が開催され、事業報告と本年度の事業計画などが承認されました。



5月23日「宮代の自然と歴史・文化を愛する会」の通常総会が、早野町長もご出席頂き開催されました。



6月4日千之子ども教室 宮代小学校5・6年生対象に「和楽器教室」が開催されました。



6月5日体育推進委員会の総会が2回に分散して開催され、事業報告・事業計画が承認されました。



6月11日さえあい連絡会ふれあいサロンが2回に分けて開催されました。



\*濃淡の 緑の山野 里暮らし  
久保田 紘義

\*紫陽花の 整う丸さ 十重二十重  
三和 光子

\*ひこばえの 千年樗 みどり風  
清水 るり



\*日差し来て 蛇衣を脱ぐ 嬉しさよ  
野口 治子

南宮大社宝物殿のお宝について 其の十六

写真は許可を頂き撮影しました

「宮代の自然と歴史・文化を愛する会」 藤塚 久勝

南宮大社 経塚群 附出土品一括

(県指定 史跡)

南宮大社背後の南宮山は別名「美濃の中山」と呼ばれ、古くは「枕草子」や古歌にも詠まれている。

海拔約400mの山頂付近に南宮大社の末社高山神社・子安神社があり、その境内一帯に石が敷き詰められており「如法経」と自然石に彫られた石塔が存在する。

昭和34年(1959年)の伊勢湾台風により境内付近の樹木が数多く倒れた際に、地下1m程のところから経筒の破片及び、その他容器が出土した。経筒外容器には常滑甕と思われる甕を用い蓋として井口鉢をかぶせている。この経甕の高さは41cm、銅周り110cm 口部直径22cmの陶製で、現在宝物殿で展示されている。(発見時に内容物は無かった)。この出土品は平安時代末から鎌倉時代のものと推定され、末法の世から弥勒菩薩の下生を願って写経を経塚に納めた全国的流行と機を一にするとと思われる。



<編集後記> 母の日と比べると「何となく印象が薄い」と思える父の日 父の日は、毎年6月の第三日曜日です。父の日も母の日と同じアメリカ発祥の日で、母をたたえる日があるのなら父をたたえる日があるべきと考えたある女性が、牧師協会に嘆願して「父に感謝を伝えたい」という願いから生まれたといわれています。日本では商業施設が戦略の一環として取り上げ、一般に広く浸透していったそうです。

7・8月の休館日  
7月5日(火)・10日(日)・12日(火)  
19日(火)・26日(火)  
8月 2日(火)・9日(火)・  
11日(木)～16日(火)  
23日(火)・30日(火)

編集・発行

〒503-2124  
不破郡垂井町宮代664番地4 宮代地区まちづくりセンター  
TEL・FAX: 0584-22-1010



宮代地区まちづくり協議会 西川 一明

E-mail: miyashirokou@town.tarui.lg.jp



まちづくりセンターから西の方角の風景

紙面充実へ皆さまのご意見をお寄せ下さい